



やじろべえ



児童や職員がいろいろなバランスをとって過ご
していけるようにという願いを込めています

西川副小学校だより 第2号 令和6年4月19日発行 文責 校長 古賀一成

今年度、西っ子は全299名でスタートします。

1年生の保護者の皆様、ご家族の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。1年生を迎え、西川副小学校の児童がみんな揃いました。とても嬉しいです

入学式の式辞でお話したことです。

◇1年生へ…ご入学おめでとう。お勉強の中で、「分からない」と言っているのですよ。言った分だけ、分かることやできることが増えていきますよ。先生や友達が教えてくれますよ。

◇保護者様へ…「啐啄(そったく)の機」という言葉の意味は、ひな鳥は自分で殻を割り、親鳥は絶妙なタイミングで殻をつつくこと。親鳥は割ってあげるのではなく、ひな鳥の自立を促しています。児童の自らやろうとする心を大いに誉めましょう。

教育情勢は次々と変わっていくので、保護者と職員と児童の自立を促す同士として、お互いに学び合ってください。

◇上級生へ…登校時には、1年生に声をかけたり、一緒に歩いたりしてほしいです。

◇地域の方へ…地域にある学校づくりへのご助言、ご協力をこれからもよろしくお願いいたします。



登校中、大変心配な場面がありました。

再発防止のためにお知らせいたします。

新学期第1週、登校中の本校児童と一般自転車による事故がありました。場所は、学校の南側の道を、南門から西に橋を越えて約50mのところでした。

通学路上で保護者の車の助手席から降りた児童が、南側の歩道へ行こうと車の前を横切った瞬間に、後方から来ていた自転車と接触しました。自転車の運転者から「大丈夫？」と尋ねられた児童は「大丈夫。」と答えてそのまま登校したのですが、心配した運転者は警察へ通報され、実地検証が行われました。その後、警察から運転者に指導がありました。

今回の件、児童は軽傷で済みましたが、もし自動車だったらと思うとゾッとします。学校では、全校児童に向けて、「よく確認すること、慎重に行動すること」の大切さを話しました。

各ご家庭においても、お子様に交通安全について改めてお話をしてください。また、すでに配布している「西川副スタンダード」を再度確認していただき、既定の通学路を気を付けて歩行するようにご指導ください。よろしくお願いいたします。